

市民アンケート結果まとまる

「舞鶴のどこをどう思っているのだろう」「どんなところが魅力と考えているのだろう」という市民の皆さんの思いを調査するため、昨年11月28日～12月23日に舞鶴市シティブランディングプロジェクトが実施した市民アンケート調査の結果がまとまりましたので、その一部をお伝えします。

また、シティブランディングプロジェクトのこれまでの活動についても紹介します。



10月

第2回目の会議では、11月の市民アンケート調査に向けた協議を実施。より多くの人に回答してもらえるように、調査票の設問項目や回答方法など、細かな部分まで意見を出し合いました。

9月

プロジェクト始動！第1回目のプロジェクト会議では、シティブランディングについての講演会や市の若手メンバーによるプレゼンテーション、自己紹介やそれぞれのまちへの思いを議論しメンバーで共有しました。



11月

第3回目の会議と、市民アンケート調査を実施。11月28日には、ショッピングセンターらぼーるで街頭調査を行いました。当日は、東舞鶴高校の生徒の皆さんの協力もあり、400人を超える市民や近隣市町の皆さんに回答していただきました。

アンケート調査は12月23日まで実施し、最終的には3,318件の回答が集まりました。皆さんご協力ありがとうございました！気になるアンケート結果は次のページで紹介しています。



12月

第4回目の会議を実施。市が進めるまちづくり施策や事業について、関係部署や外部団体との意見交換を行いました。当日会場に来れないメンバーはオンラインでも参加できるようにしています。



選ばれる地方とは？

- 「会いたい人たちがいる場所」
- 選ばれる地方には、必ず「居場所」がある

舞鶴市シティブランディングプロジェクトとは

「舞鶴をまちの内側から元気にしたい」「市民の皆さんにもっとまちへの誇りや愛着を持ってほしい」という思いで、令和2年度から始まった事業です。舞鶴の元気な人や地元事業者、市内高等教育機関の教員、市の若手職員などでプロジェクトチームを結成し、舞鶴の魅力を市内外に発信することを目的に、官民の垣根を越えて取り組んでいます。プロジェクト初年度は「土台作りの年」として、令和3年度からのより具体的な活動に向けて、キャッチフレーズやロゴマークの作成をメインに活動してきました。

プロジェクトメンバーの皆さん

「舞鶴を元気にしたい」。業種は違っても思いは一緒です。忙しい本業や他の活動の合間を縫って、月に一度の会議やオンラインでの協議で舞鶴への思いを共有しています。



さいかあん
ゲストハウス宰嘉庵
長尾 優さん



フリースタイルフットボール世界チャンピオン LA CLASSIC
山本 佳史さん



ラ・クラシック
守島 裕二さん



株式会社大阪マリン
谷崎 允哉さん



京都北都信用金庫
川端 康平さん



株式会社ツクヨミラシン
駒井 克洋さん



有限会社幾久鶴
久下 幸典さん



株式会社ホログチ
堀口 宏之さん



舞鶴市役所（舞鶴版 Society5.0 戦略的広報チーム）
西村 綾夏 主事



中野 友梨子 主事



曾根 章嘉 主査



飛龍 一樹 主査



日星高校教諭
吉岡 達也 さん



東舞鶴高校教諭
前田 智 さん



西舞鶴高校教諭
棟方 良 さん